

# 金属に合った気化性防錆紙を！

## ご使用ガイド

種 類	含浸タイプ防錆紙						
用 途	金属製品の防錆						
使用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>●印刷面を外側、印刷なし面を包装対象物に向けて、ご使用下さい。</li> <li>●気化した防錆剤を包装外に逃がさない様、包装後密閉するほど効果がございます。</li> <li>●廃棄の際は各自治体の取り決めに従って下さい。</li> </ul>						
注 意 点	<ul style="list-style-type: none"> <li>●防錆効果は、使用環境や共存する金属に依存します。</li> <li>●ゴムやプラスチック、機械油やグリースに影響を与える可能性があります。</li> <li>●他の防錆剤(防錆油や別銘柄の防錆紙、防錆フィルム等)と併用すると防錆剤同士の反応により異物が発生する場合があります。</li> <li>●以上より、実際の保管、輸送環境での事前確認をお願い致します。</li> </ul>						
保管方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>●製品の特性上、密封して保管をお願い致します。</li> <li>●必要量だけを取り出し、残りは元の包装に戻るかフィルム等で包装(密封包装)して下さい。</li> <li>●直射日光を避け、冷暗所にて保管して下さい。</li> <li>●半日分程度の使用量を取り出ししても、順次使用すれば支障はございませんが、なるべく早く、ご使用下さい。</li> </ul>						
使用量 ※参考値	<p>① 個別包装の場合：全面を防錆紙で包むことを推奨しております。</p> <p>② 箱内およびポリ袋で梱包する場合：</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>箱・袋の容積</th> <th>防錆紙使用量目安</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10リットル以上</td> <td>5㎡/㎡</td> </tr> <tr> <td>10リットル未満</td> <td>箱：箱最大面の面積以上 ポリ袋：袋表面の50%以上</td> </tr> </tbody> </table>	箱・袋の容積	防錆紙使用量目安	10リットル以上	5㎡/㎡	10リットル未満	箱：箱最大面の面積以上 ポリ袋：袋表面の50%以上
箱・袋の容積	防錆紙使用量目安						
10リットル以上	5㎡/㎡						
10リットル未満	箱：箱最大面の面積以上 ポリ袋：袋表面の50%以上						
効果期間 ※参考値	<p>&lt;未使用未開封の状態&gt; 1年程度の期間、防錆性能は維持します。ただし直射日光のあたる場所や、高温環境下では保管しないで下さい。</p> <p>&lt;開封後&gt; 環境(温度、気流)の影響を受けるため一概に●時間、といった目安を提示するのは難しいですが、常温かつ解放環境下では概ね1日程度で防錆効果は半減する、と言われております。</p> <p>&lt;使用后&gt; あくまでも一般論ですが、屋内の棚上(常温、ほぼ無風)で保管した場合、外装をポリエチレンで密封包装した場合は1年程度、防錆効果は維持される、と言われております。</p>						
安全上の 注意点	<p>※詳しくは安全データシートをご参照下さい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●換気の良い場所で作業して下さい。</li> <li>●長時間防錆紙に触れる場合、保護手袋等を着用して下さい。</li> <li>●取扱い後や食事の前に手を洗って下さい。</li> <li>●製品を触った手で目や粘膜を触れないで下さい。</li> <li>●異常を感じた際は、医師の診断を受けて下さい。</li> </ul>						